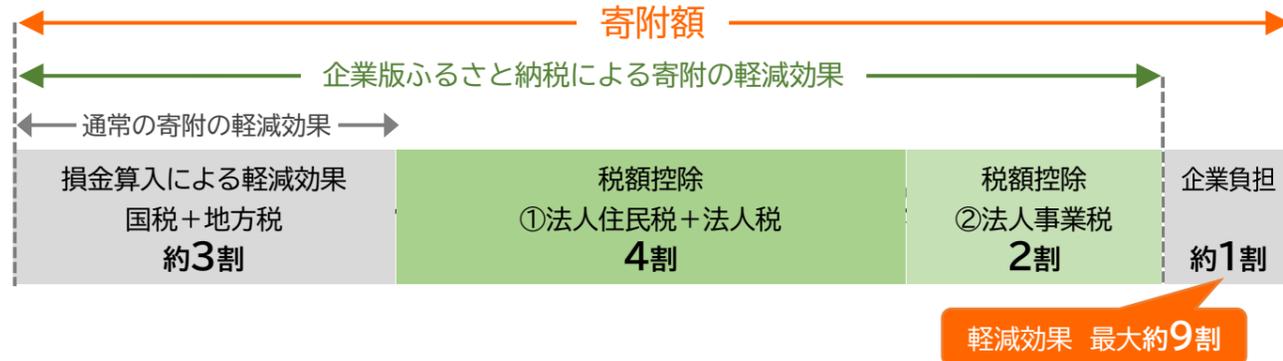


▼企業版ふるさと納税とは▼

制度の概要

企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除される仕組みです。



税目ごとの 特例措置

- ①法人住民税 寄附額の4割を税額控除(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ②法人税 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)
- ③法人事業税 寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)

企業にとってのメリット

社会貢献
・SDGs



企業としての
PR 効果

広島市との
パートナーシップ



手続きの流れ

- ① 第3期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略に掲載されている取組等が対象となります。関心のある取組がございましたら、まずは、下記お問合せ先の政策企画課までご連絡ください。
- ② 寄附申出書をご提出いただきます。
- ③ 広島市から納入通知書を送付いたしますので、寄附金のお振込みをお願いします。
- ④ お振込みを確認後、受領証を送付いたしますので、法人関係税の申告手続きにご活用ください。

注意事項

- ・ 1回当たり10万円以上の寄附が対象となります。
- ・ 本社が所在する地方公共団体への寄附については、本制度の対象となりません。(この場合の本社とは、地方税法における「主たる事務所又は事業所」を指します。)
- ・ 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。

お問合せ: 広島市企画総務局政策企画課

〒730-8586 広島市中区国泰寺町 1-6-34

TEL:082-504-2014 FAX:082-504-2029

E-mail:seisakukikaku@city.hiroshima.lg.jp



広島市ホームページ
企業版ふるさと納税

企業版ふるさと納税のお願い

～「世界に誇れる『まち』広島」の実現に向けて～



原爆ドーム保存事業への寄附も募集しています。

世界最初の被爆都市であり、廃墟から立ち直った広島市は、このまちを築き上げてきた先人の努力を受け継ぎ、将来にわたって魅力あふれるまちであり続けられるよう、「世界に誇れる『まち』広島」の実現に向け、地方創生に取り組んでいます。

こうした、広島市の地方創生の取組へのご理解、ご賛同をいただき、企業版ふるさと納税の制度を活用して、広島市の地方創生事業(第3期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略の掲載事業等)を応援していただける企業を募集しています。自治体を支え、地方創生やSDGs達成に貢献する企業としてのアピールにもつながります。

ぜひ、ご協力をお願いします。



第3期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略掲載の主な事業

こちらに記載している事業のほか第3期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略（以下「第3期総合戦略」という。）に位置付けられている事業すべての事業が対象です。応援したい事業の相談もっておりますので、まずはお気軽にご相談ください。

基本目標 1 世界に輝く平和のまち

平和文化の振興



平和文化月間におけるイベント開催の様子

核兵器廃絶に向け、日常生活の中での市民一人一人の行動が平和につながり、それが市民社会に根付くようにするため、平和首長会議の活動展開や平和文化月間(11月)の認知度向上を図る取組などを実施します。

比治山公園「平和の丘」構想の推進



比治山公園の桜

比治山公園は、その標高を生かして、原爆の惨禍から復興した都心の街並みを一望できます。こうした特性を生かして、「国際平和文化都市として復興した広島の『今』を実感できる新たな拠点」として再整備を進めます。

基本目標 2 国際的に開かれた活力あるまち

乗合バス事業の共同運営システムの構築



令和6年度実証運行の様子

利用者目線での質の高いバスサービスの提供とバス事業者の経営安定化を図るため、本市とバス事業者8社で構成するバス協調・共創プラットフォームひろしまが中心となり、乗合バス事業の共同運営システムの構築に取り組みます。

広島城の魅力向上



広島城天守

広島「まち」の生成・発展の原点ともいべき広島城は、広島市の歴史の発信拠点です。広島市の歴史・文化及び広島城の歴史を伝える資料を後世に継承するための収集及び保存などに取り組みます。

平和大通りの利活用の推進



平和大通りの目指す姿

平和記念公園の南側に位置し、本市を代表するシンボリックな通りである平和大通りを、人々に平和を実感してもらう空間、また、都心の回遊を促す新たなにぎわいを生み出す空間にしたい。平和大通りの魅力や価値を高める整備及び利活用の取組を進めます。

基本目標 3 文化が息づき豊かな人間性を育むまち

ひろしま国際平和文化祭の開催



ジュニアウインドオーケストラ
広島プロジェクト

音楽、メディア芸術やストリートダンスの様々なイベントを行う「ひろしま国際平和文化祭」を隔年で開催しています。また、毎年、中高生を対象とした音楽教育プログラムを実施しています。

こどもの見守り活動



地域による見守り活動の様子

本市では、子どもたちが安全・安心に登下校できるよう、地域の見守りボランティアを中心に統一的なジャンパーやカバン札を着用するなど、学校・家庭・地域が一丸となって、できるだけ多くの大人の目で子どもを見守る活動を推進しています。

防災まちづくり



活躍する地域防災リーダー

本市の大規模災害の経験を踏まえ、地域防災力を向上させるため、地域防災リーダーの養成、地域の防災訓練に対する補助など、自主防災組織の「共助」を促進する取組を行います。

PICKUP 1

地域総出のまちづくり

第3期総合戦略の重点プロジェクトとして、市民や企業、大学、地域団体等の皆様と地域総出で、転出超過の抑制と合計特殊出生率の向上に向けた取組を実施します。

多様な人材が人間らしく働けるまち

協同労働促進事業

多様な働き方を実現するための手段の一つとして、働く意欲のある人が集い、みんなで出資して経営に参画し、地域課題の解決に取り組む「協同労働」の周知や支援などに取り組みます。

学生・若者に優しいまち

地域貢献人材を育成する大学・高校等への支援

地域に愛着と誇りを持ち、地域に貢献する人材を育成するため、広島広域都市圏内の大学・高校等が、圏域内の市町で、地域住民や企業、団体、自治体等と連携して地域課題の解決に取り組む教育研究活動を支援しています。

子育てをみんなで応援するまち

ファミリープールエリアの再整備

ファミリープールを含むエリア全体を、保護者や子どもたちが将来に夢や希望を持てるワクワクする、日常的に安心して平和を実感できる場としていくことを目指し、365日楽しく遊び、学ぶことができる様々な機能を持つ新たな施設を整備します。



協同労働団体「おひさまSUN」



通学路における交通安全プロジェクト



現在のファミリープール

PICKUP 2

被爆80周年記念事業



令和7年度は、被爆80周年を迎えることから、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けた決意を新たにし、その取組を一層推進していくため、平和に関連する事業を被爆80周年記念事業と位置付けて実施します。

文化芸術活動・スポーツ交流による平和の実感

広島平和ミュージカル及び音楽祭の開催

文化交流により、「平和への思い」を共有し、被爆の実相を次世代へ継承するため、ホノルルの子どもたちのミュージカルグループによる佐々木禎子さんの生涯を描いたミュージカルを開催するとともに、広島市の子どもたちとの共演による音楽祭を開催します。



2023年広島公演

まちの姿を通じた平和への願いの発信

京橋の復元

西国街道をより一層歴史を感じることができる通りとし、市民や来訪者がまちの歴史に思いを巡らせ、平和について考えるきっかけとするため、広島市の復興を見届けてきた被爆橋の一つである京橋を、架設当時の姿である青銅製に復元します。



京橋の復元イメージ

西平和大橋歩道橋の整備

平和記念公園を中心とした回遊性の向上を図り、市民や来訪者が一層落ち着いた環境の中で被爆の実相に触れ、「平和への思い」を共有できるようにするため、戦災復興期に建設された西平和大橋に歩道橋を整備します。



西平和大橋歩道橋の整備イメージ

被爆の実相を自分のこととして受け止める環境づくり

平和記念資料館の混雑対策

国内外から来館する多くの方々の利便性向上を図るため、WEBによるチケット購入・予約システムの運用及び開館時間の延長を行うとともに、自動券売機を増設します。



平和記念資料館

※ チラシに掲載していない取組については、以下のホームページをご覧ください。

企業版ふるさと納税
ホームページ



被爆80周年の取組
ホームページ

